



2019年5月10日

各 位

会社名 株式会社ワールド
代表者名 代表取締役 社長執行役員 上山 健二
(コード番号:3612 東証第一部)
問合せ先 グループ常務執行役員 中林 恵一
(電話番号:078-302-7600)

神戸レザークロス株式会社の株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、本日、下記のとおり、子会社である株式会社ワールドインベストメントネットワークを通じて、神戸レザークロス株式会社（以下、「神戸レザー」という）の全株式を取得することを決定し、契約を締結しましたのでお知らせいたします。これにより、神戸レザーは当社の連結子会社となります。

1. 株式の取得の理由

当社は、進化するお客さまのニーズに対応すべく、独自に培ってきたモノづくりから販売に至るリアルなプラットフォームとテクノロジーを組み合わせることで、お客様を中心にファッションを再定義する価値創造への取り組みを進めております。

神戸レザーは1948年に神戸市にて創業。「ESPERANZA（エスペランサ）」をはじめとする小売事業、卸事業、OEM事業、木型製造事業、輸入事業、更に靴職人を育てる靴学院まで展開する靴の総合企業として、靴業界を70年以上にわたりリードしてきました。

当社では、神戸レザーは、靴小売業として企画・販売機能を自ら持つことに加え、「足」への深い知見に根差した靴型設計、自社職人による木型製作技術などを有し、様々な素材を自ら調達・提案できる靴製造卸業としての顔も持つ稀有な企業として以前より注目しておりました。

ここ数年、婦人靴市場の牽引役がパンプスやサンダル、ブーツからスニーカーへ代わり、更にはフィット感を求めるお客さまのカスタマイズへのニーズが高まるなか、神戸レザーが厳しい業績から再成長へ向かうには事業構造の抜本的転換を図る必要がある、と当社では判断する一方、構造改革に耐え得る事業・財務基盤も有した企業である、と評価しております。

この度、靴業界をとりまく将来的なビジョンにつき議論を重ね、神戸レザーの潜在力や構造改革の実現性、中・長期的な事業展開の可能性を検討した結果、神戸レザーの当社グループ入りが今後の両社の事業発展に大きく貢献するものと判断し、今回の当社による神戸レザーの株式取得に至りました。

神戸レザーの子会社化を通じて、当社では大きく4点の効果を狙っております。

① 「靴」のカスタマイゼーション事業の展開

神戸レザーはオーダーハイヒールブランド「gauge（ゲージ）」を展開しており、フィッティング技術、

小ロット対応可能な生産背景等のリアルなプラットフォームを有しております。この仕組みに、当社のデジタル・プラットフォームが持つテクノロジーを組み合わせることで、「靴」のカスタマイゼーション事業の展開を両社で進めてまいります。

② 「靴」のプラットフォーム事業の展開

神戸レザーは、商品企画から木型製造、資材調達、小売店の運営に至るまで、靴のバリューチェーンの大半を自社でカバーする稀有な企業です。この仕組みをブラッシュアップすることで、当社のプラットフォームのサービスラインナップを拡充し、外部企業への提供を進めてまいります。

③ 事業ポートフォリオの補完

当社グループは多様なアパレルや服飾・生活雑貨のブランドを擁しておりますが、ここに神戸レザーの持つ「ESPERANZA」などの靴ブランドが新たに加わることで、当社グループの事業ポートフォリオの拡充に資すると判断しております。

④ 当社のプラットフォームや経営ノウハウの横展開による神戸レザーの収益性改善

当社グループが保有する、ファッションビジネスに有益なプラットフォーム、抜本的な構造改革や事業構造の転換を実現してきた経営ノウハウなどを神戸レザーに展開することで、神戸レザーの飛躍的な収益性の向上と持続的な収益の成長性を実現してまいります。

2. 異動する子会社（神戸レザー）の概要

(1)	名 称	神戸レザークロス株式会社		
(2)	所 在 地	兵庫県神戸市長田区西尻池町 2-5-12		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 齋藤伸介		
(4)	事 業 内 容	主に婦人靴の小売、資材卸、OEM、靴型製造		
(5)	資 本 金	360 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	1948 年 9 月 28 日		
(7)	大株主及び持株比率	齋藤伸介 96.1%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	当社子会社と当該会社との間で、仕入取引の関係があります。	
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
	決算期	2017年2月期	2018年2月期	2018年7月期
	連 結 純 資 産	6,569 百万円	6,029 百万円	6,028 百万円
	連 結 総 資 産	8,663 百万円	8,069 百万円	8,288 百万円
	1 株 当 たり 連 結 純 資 産	925.22 円	881.30 円	882.46 円
	連 結 売 上 高	10,024 百万円	8,224 百万円	3,329 百万円
	連 結 営 業 利 益	△542 百万円	△468 百万円	4 百万円
	連 結 経 常 利 益	△554 百万円	△491 百万円	8 百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	△626 百万円	△567 百万円	△6 百万円
	1 株 当 たり 連 結 当 期 純 利 益	△88.24 円	△81.40 円	△0.98 円
	1 株 当 たり 配 当 金	0 円	0 円	1 円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	齋藤伸介
(2) 住所	兵庫県芦屋市
(3) 上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	24株 (議決権の数：24個) ※
(3) 取得価額	神戸レザー株式 約614百万円 アドバイザー費用等(概算額) 約30百万円 合計(概算額) 約644百万円
(4) 異動後の所有株式数	24株 (議決権の数：24個) (議決権所有割合：100.0%)

※株式併合によるスクイーズアウトにより、取得する株式数は24株(100.0%)を予定しております。

5. 日程

(1) 契約締結日	2019年5月10日(本日)
(2) 株式譲渡実行日	2019年6月3日(予定)

6. 今後の見通し

本件が当社の2020年3月期連結業績に与える影響は現在精査中であり、今後、業績予想の修正の必要性及び公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示します。

<参考> 神戸レザーの事業概要

小売事業

レディースシューズ ブランド
『ESPERANZA』(36 店舗)
『cs T&P』(8 店舗)
ファッション雑貨 ブランド
『Grandege』(6 店舗)
『OberTashe』(6 店舗)
『KOL ME BABY』(2 店舗)
など合計 58 店舗を展開
138 万通りのバリエーションをもつオー
ダーハイヒール ブランド『gauge』は
受注会にて展開



卸事業

神戸レザークロスの祖業
『ビニテックス』、『加硫用レザー』などの
資材開発を行い、ケミカルシューズ市
場の創生など靴産業に深く関与
底材、部材などの資材卸、
アパレルなどへの OEM・ODM を展開



製造事業

1968 年に事業開始
靴のクオリティを高めるため、さまざまな
角度から靴を考えた靴作りのスペシャ
リスト
より優れたファッション性、足入れの良
さ、履き心地などの快適性・機能性を
追求し、いきいきとした生活の源となる
足の健康についても研究



海外事業

海外向け小売事業と、
海外の商品・資材を日本に供給する
輸出事業を展開



靴学院

神戸レザークロスの持つ、靴づくりのノ
ウハウを提供し、社会に役立てるため、
靴づくりのスペシャリストを育成する学
校を運営
靴の将来を築く職人を育成

